

JR東日本労働組合

NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



ホームページはこちら

2026年2月12日

No585

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：岡村 和幸

交渉速報

申第7号

「2026年3月ダイヤ改正について」に関する申し入れ

長野地本は、申第7号「2026年3月ダイヤ7改正について」に関する申し入れについて、長野支社と団体交渉を開催しました。

<組 合>

しなの鉄道線内Suica導入に伴う運賃不正対策を明らかにすること。



ワンマン運転拡大に伴う特別改札の継続すること。



小諸駅でのSuica利用者対応を明らかにすること。



ワンマン運転時の終着駅車内点検を業務委託とすること。



小海線統括センターの相互運用養成について考え方を明らかにすること。



ダイヤ改正に伴う（勤務などの）情報の公表時期はいつ頃か？



<会社側>

「フェアゴールキャンペーン」などを継続し、乗車マナー向上に努める方針。Suica導入区間拡大に合わせて、今後に対策を強化予定。現場の声も聞きつつ、必要に応じて案内や周知も検討する。

リソースの制約を踏まえつつ、必要に応じて主要列車に特別改札を設けることも検討。ただし、現時点で全列車への継続的な実施は考えていない。

ポスターや周知文で案内予定。係員の配置は現時点で未定だが、現場の状況に応じて柔軟に対応する可能性はある。小海線統括センターの判断。お客さまの利用方としてSuica利用者は小諸駅で簡易Suica端末にタッチし、その後小海線内は切符利用となる。

現行通りとする。特急や一部普通列車以外は乗務員が対応。在宅休養時間における遠距離通勤等の個別の配慮は難しいが、現場の声を今後の改正に反映するよう努める。

今後も必要に応じて養成を継続。効率的な働き方と働きがいの両立を目指し、現場と支社で共通認識を持って進める。

2月中旬から25日を目処に勤務など発表予定となる。